

第 70 圖



をけら (朶)

古名 うけら

Atractylis ovata Thunb.

山野ニ自生スル多年生草本。春日舊根ヨリ出デタル稚苗ハ、多ク白軟毛ヲ被フル。莖ハ高サ 30-60cm 許ニシテ質硬シ。葉ハ互生シ、剛クシテ通常羽裂シ或ハ時ニ然ラズ。葉縁ニ刺状齒アリ。秋日枝梢ニ白色或ハ時ニ紅色ノ頭狀花ヲ着ケ、其周圍ニ魚骨様ノ數苞ヲ具フ。稚苗ハ之ヲ食用ニ供スルコトアリ。又其根ハ古來蒼朶并ニ白朶ト稱シテ藥用ニ供セリ。

第 71 圖



ひごたい (漏盧)

Echinops dahuricus Fisch.

九州ノ山野ニ自生スル大形ノ多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 90cm 許ニ達ス。葉ハあざみニ類シ、厚クシテ莖ニ互生シ、根出葉ニハ柄アリ。上面綠色、裏面白色、乾ケバ黒色ヲ呈ス。秋日、莖頭往々疎ニ分枝シ、球狀ノ藍紫色頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成ル。

第 72 圖



きんせんくわ (金盞草)

Calendula arvensis L.

庭園ニ培養セラルル一年生草本ニシテ、莖ノ高サ 30cm 許ニ達シ、分枝ス。葉ハ互生シ、笠狀長橢圓形ヲ成シ、質柔ナリ。夏時帶赤黃色ノ頭狀花ヲ枝頭ニ開キ、雅趣アリ。瘦果ハ彎曲シ、外面ニ刺状凸起アリ。全草外傷ニ藥效アリ。金盞ハ花形ヨリノ名ナリ。

たうきんせん

Calendula officinalis L.

今日、庭園・花壇ニ盛シニ栽培セラルル一年生或ハ越年生ノ草本ナリ。初メ地ニ叢生シ、後莖ヲ抽キテ 15-30cm 許ニ達ス。葉ハ長倒卵形ニシテ柔ク、淡綠色ヲ呈シ、明瞭ナル葉柄ヲ缺ク。夏時枝ヲ分チ、其頂ニ淡黃又ハ帶赤黃色ノ花ヲ開ク。切花トシテ最モ普通ナルモノナリ。

第 73 圖



きく科

たからかう

Ligularia calthaefolia Maxim.

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ、莖ノ高サ 60cm 内外。葉ハ互生シ、腎臟狀卵形ニシテ、鈍頭或ハ稍銳頭、底部心臟狀ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ鈍齒ヲ有ス。下部ノ葉ニハ長柄ヲ具フ。夏時梢ニ總狀花穗ヲ成シ、黃色頭狀花ヲ着ク。少數ノ舌狀花ヲ有シ、花梗下ニ苞アリ。

第 74 圖



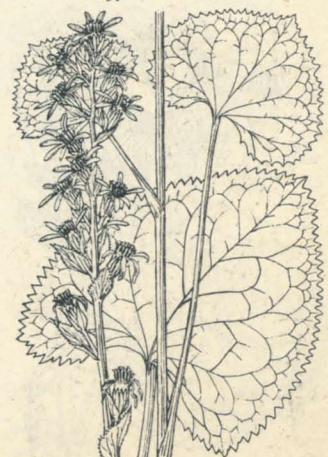
きく科

をたからかう

Ligularia sibirica Cass.

山地ニ生ズル大形ノ多年生草本。莖ハ高サ 1m 内外。葉ハ大ニシテ長キ葉柄アリ、心臟狀圓形或ハ心臟狀橢圓形ヲ成シテ鈍頭ヲ有シ、底耳尖ラズ、邊緣ニ稍尖リタル齒牙狀鋸齒ヲ列ス。梢葉ハ細小ニシテ、柄本莖ヲ抱ク。夏秋ノ候葉間ニ莖ヲ抽出シ、梢上ニ短梗ヲ有スル黃色頭狀花ヲ互生シ、有苞ノ長キ總狀ヲ成ス。頭花ハ數箇ノ舌狀花ヲ具フ。

第 75 圖



きく科